

令和7年度

認知症サポート医の活動等 に関する実態調査について

島根県健康福祉部 高齢者福祉課
地域包括ケア推進室

1



「しまねの地域包括ケア」ポータルサイト開設



QRコード
携帯電話で
ホームページに
アクセスできます。

島根県内の認知症サポート医（※敬称略）

R7.11.1現在 140名（累計養成数175名）

※ 市町村名は所属医療機関所在地

隠岐の島町(3)

有田茂夫・加藤一朗・王 紅欣
〈隠岐病院〉

西ノ島町(1)

福田瑠子 〈隠岐島前病院〉

海士町(1)

木田川利行 〈海士診療所〉

知夫村(1)

加藤 輝士
〈国民健康保険知夫村診療所〉

出雲市(26)

高橋幸男 〈エスポアール出雲クリニック〉
深田倍行 〈深田医院〉
土谷治久 〈佐田診療所〉
長濱道治・長井篤・金井由貴枝・岩佐憲一・
正岡 浩 〈島根大学医学部附属病院〉
石橋和樹・小田川誠治 安部哲史〈島根県立中央病院〉
白澤 明・濱田智津子 〈出雲総合医療センター〉
山本大介・小黒浩明 〈出雲徳洲会病院〉
金森 隆 〈斐川生協病院〉
津村弘人 〈つむらファミリークリニック〉
石川 厚 〈石川脳神経内科医院〉
豊田元哉 〈とよだ内科頭痛クリニック〉
高尾 碧 〈こころの医療センター〉
松崎太志 〈まつざきクリニック〉
小林祥也 〈小林病院〉
園山隆之 〈園山医院〉
古瀬祥之 〈古瀬医院〉
朝山康祐 〈あさやま内科クリニック〉
江口春樹 〈江口内科医院〉

松江市(35)

櫻井照久・福田賢司・高村睦代・石川美保
〈こなんホスピタル〉
細田真司 〈こころの診療所細田クリニック〉
松嶋永治 〈まつしま脳神経内科クリニック〉
柴田昌洋・百瀬 勇・宮岡 剛・
清水予旨子〈松江青葉病院〉
吉岡志津枝〈吉岡医院〉
杉谷美代子〈いんべ杉谷内科小児科醫院〉
内藤 篤 〈松江記念病院〉
萬代恵治 〈松江刑務所〉
松本和也 〈入澤クリニック〉
下山良二・中島健二・古和久典・深田育代
〈松江医療センター〉
野津立秋 〈野津医院〉
泉 明夫 〈泉胃腸科医院〉
伊達伸也 〈東部島根医療福祉センター〉
坂之上史・伊元祐貴 〈鹿島病院〉
岡崎哲也 〈八雲病院〉
戸田穂子 〈松江生協病院〉
佐々木亮 〈介護老人保健施設もちだの郷〉
田中康貴 〈たなか穏神経内科〉
笠木重人 〈笠木医院〉
小松和久 〈小松クリニック〉
奥田 亮 〈奥田クリニック〉
山田顕士 〈松江市国民健康保険来待診療所〉
津森 洋 〈津森医院〉
伊藤健一 〈伊藤医院〉
田野俊平 〈介護老人保健施設ライフケア回春苑〉
安来市(13)
杉原徳郎 〈杉原クリニック〉
野坂啓介 〈野坂医院〉
片山征爾・竹下久由・ト蔵浩和・江原真理子・
小村文明・角 暁美・新宮左知子・河崎雄司・
新田則之・妹尾晴夫 〈安来第一病院〉
池田啓孝 〈安来市立病院〉

益田市(14)

坪内 健・藤木 僚・松田泰行
〈松ヶ丘病院〉
金島新一・金島研大
〈金島胃腸科外科〉
大森治樹 〈石見クリニック〉
篠崎克也 〈さくらクリニック〉
井上貴雄 〈あすかクリニック〉
松本祐二 〈松本医院〉
永瀬聡士 〈永瀬脳外科内科〉
長沼 清 〈万葉コトノ葉クリニック〉
齋藤洋司
〈益田地域医療センター医師会病院〉
越智 弘 〈おちハートクリニック〉
松本祐昂
〈ゆたかファミリークリニック〉

津和野町(2)

木谷光博・飯島献一
〈津和野共存病院〉

吉賀町(6)

小笠原康二〈小笠原医院〉
松浦寿一 〈松浦内科胃腸科〉
鬼山佳祐・佐々木弥生・三谷 俊貴・
大畑 陽子 〈よしか病院〉

浜田市(9)

中村慎一 〈中村医院〉
田中新一 〈心療内科田中クリニック〉
彌重博巳 〈彌重内科眼科医院〉
沖田浩一 〈沖田内科医院〉
松本貴久・荒木正人 〈西川病院〉
北條宣政 〈浜田医療センター〉
小池昌弘 〈小池医院〉
佐藤 誠
〈浜田市国民健康保険弥栄診療所〉

江津市(5)

中澤芳夫・堀江 裕・山崎一成
〈済生会江津総合病院〉
花田有二 〈花田医院〉
花田昌也 〈花田クリニック〉

大田市(6)

梅枝伸行・山口拓也 〈うめがえ内科クリニック〉
安田英彰・笠木真人 〈石東病院〉
福田理子 〈こまめクリニック〉
山形真吾 〈大田市立病院〉

川本町(3)

加藤節司・大畑修三・平田敏明 〈加藤病院〉

美郷町(1)

秦 憲明 〈秦クリニック〉

邑南町(5)

河野圭一 〈河野医院〉
高橋亮史 〈星ヶ丘クリニック〉
周藤由紀美〈三笠記念クリニック〉
酒井和久・上田智広 〈邑智病院〉

雲南市(6)

今岡大輔 〈奥出雲コスモ病院〉
大谷 順・石倉香澄 〈雲南市立病院〉
三代知子 〈和田医院〉
山根孝文 〈山根医院〉
永瀬正樹 〈本永瀬医院〉

奥出雲町(2)

遠藤健史・岡正登詩 〈町立奥出雲病院〉

飯南町(1)

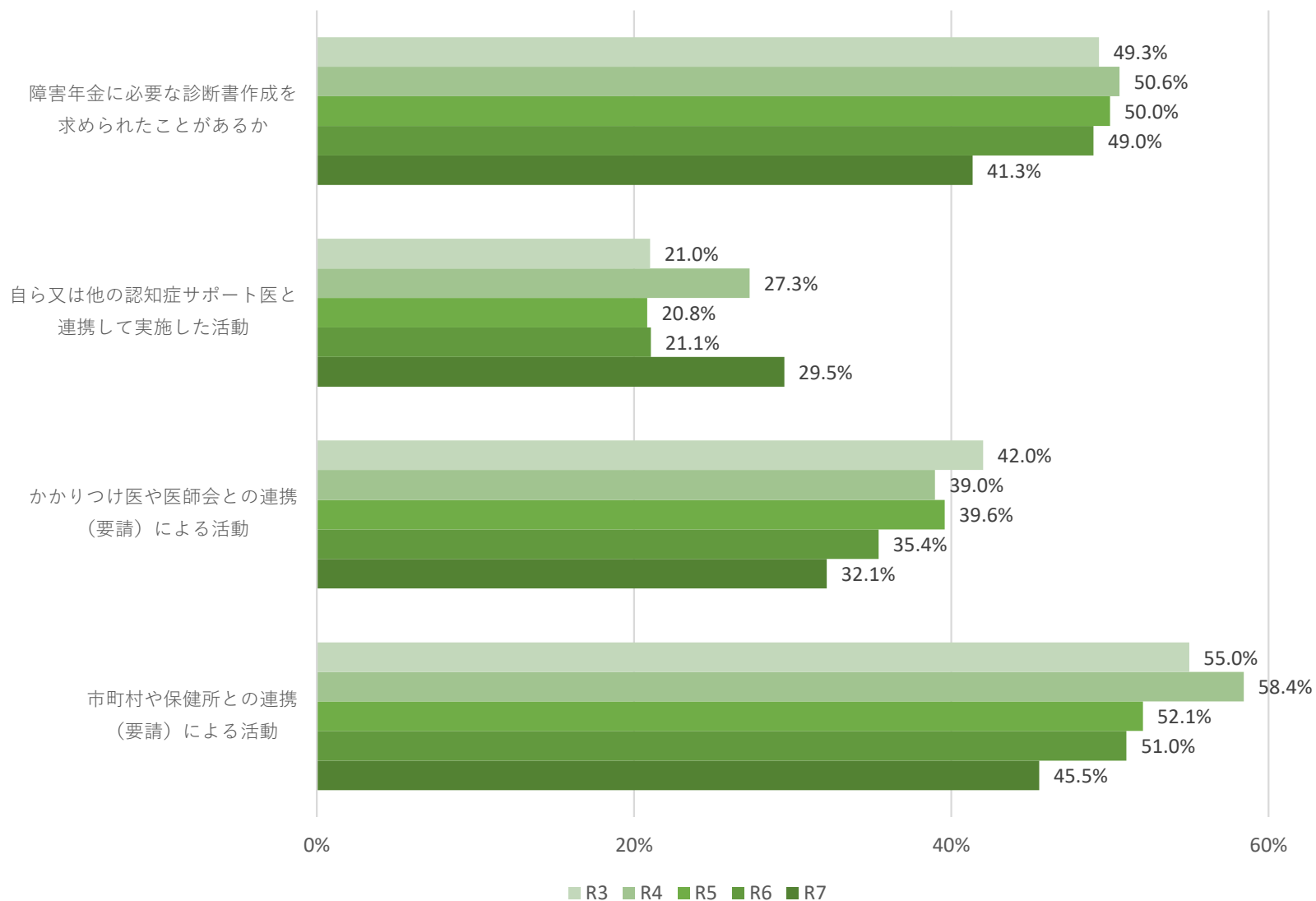
松本賢治 〈飯南病院〉

※ 認知症サポート医への相談や協力依頼など、本来の目的以外での名簿の使用はご遠慮ください

1. 調査時期 令和7年10～11月
2. 調査方法 Web調査
3. 対象者 140名（県内サポーター医数）
4. 回答者 112名（回答率：77.2%）

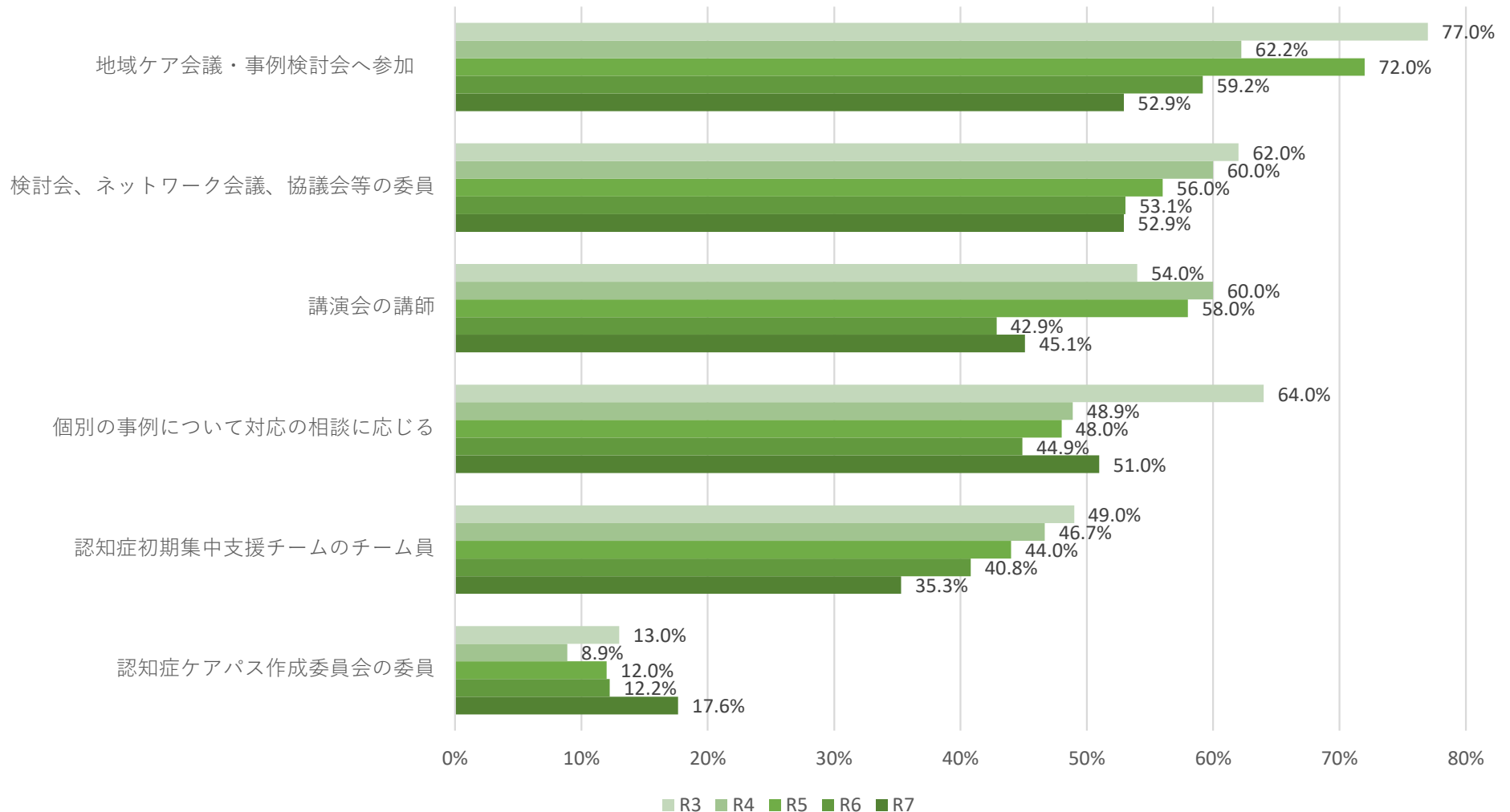
結果1 これまでの活動について

活動したことがある人の割合



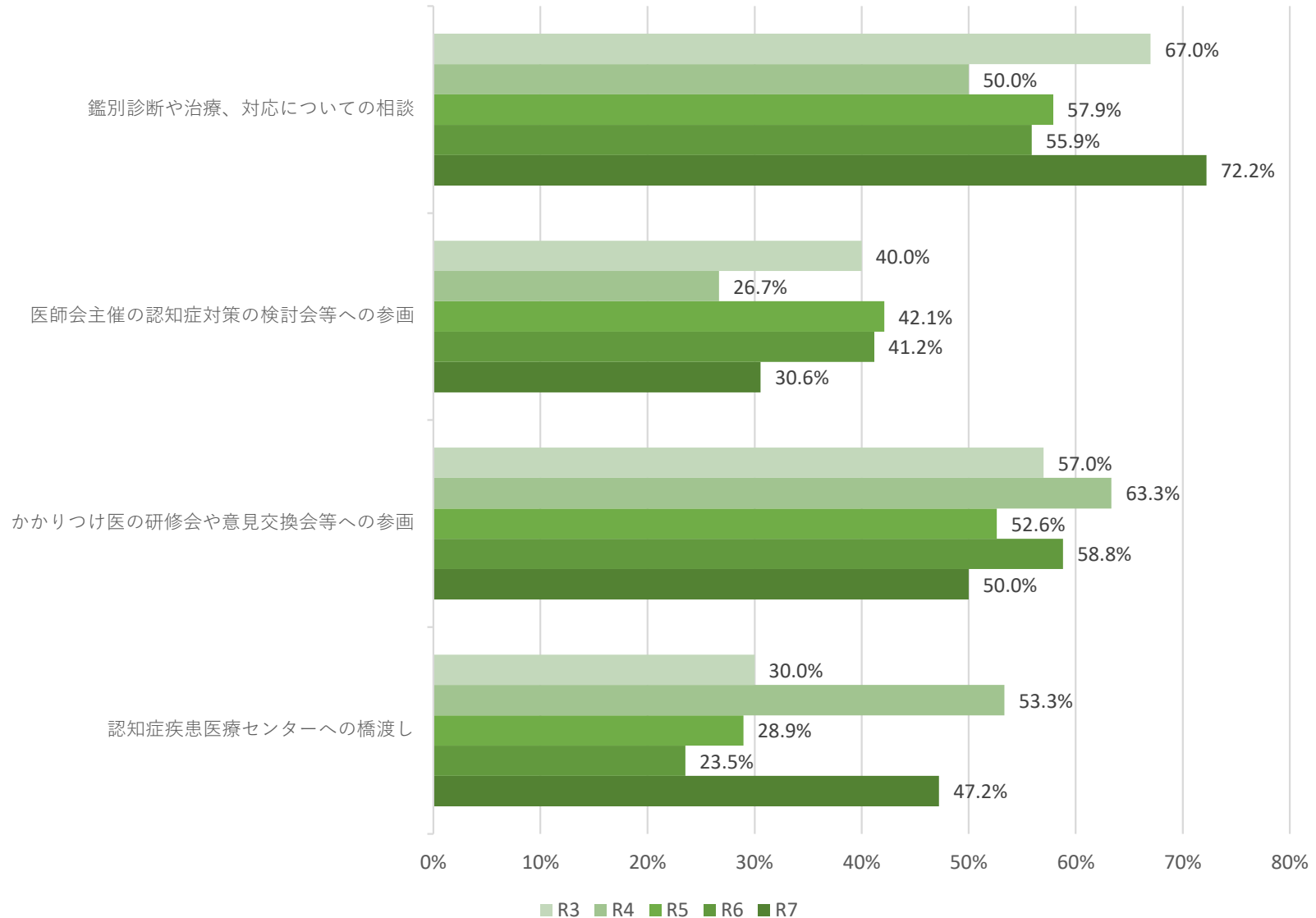
結果1 これまでの活動について

市町村や保健所との連携（要請）による活動



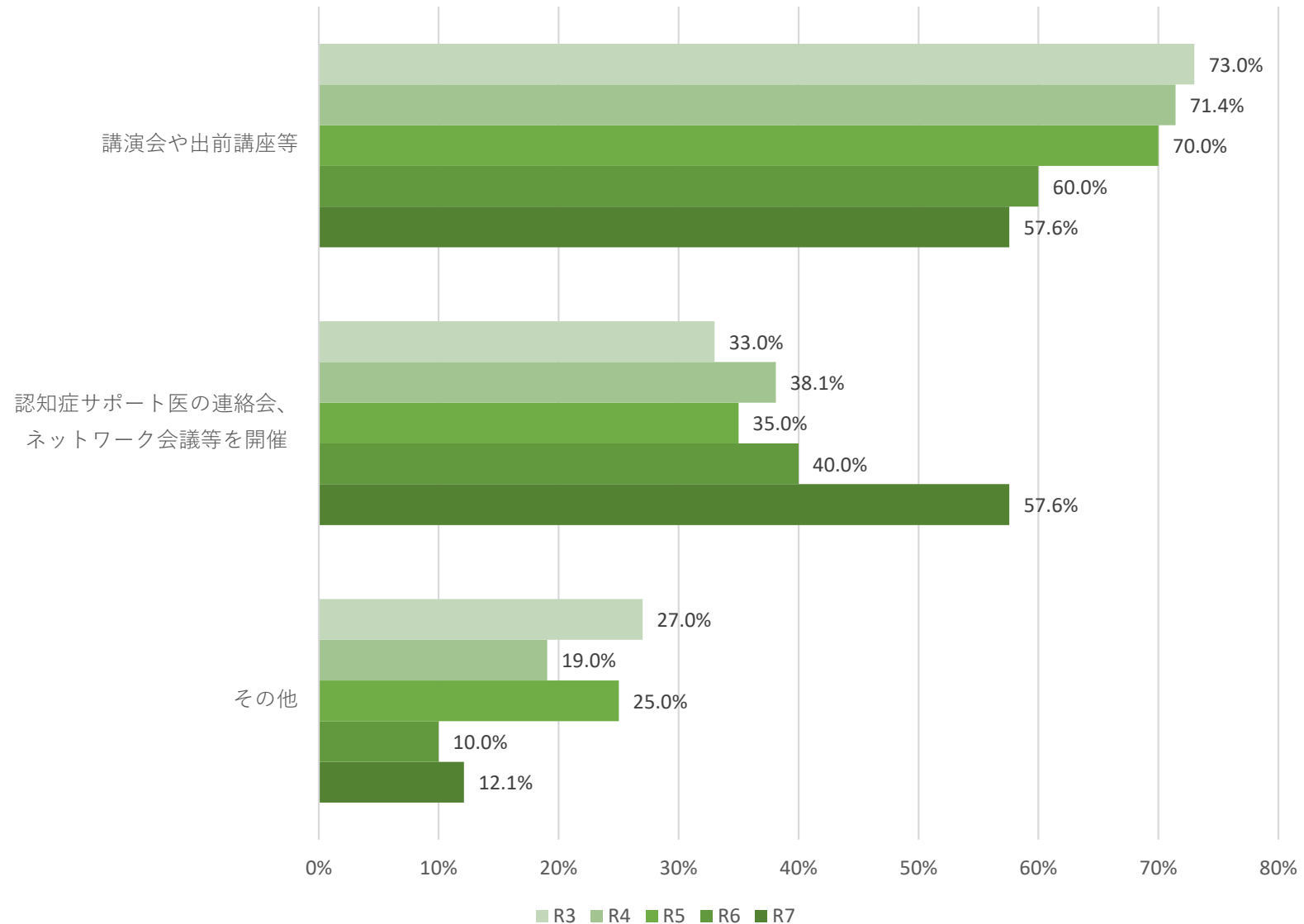
結果1 これまでの活動について

かかりつけ医や医師会との連携（要請）による活動



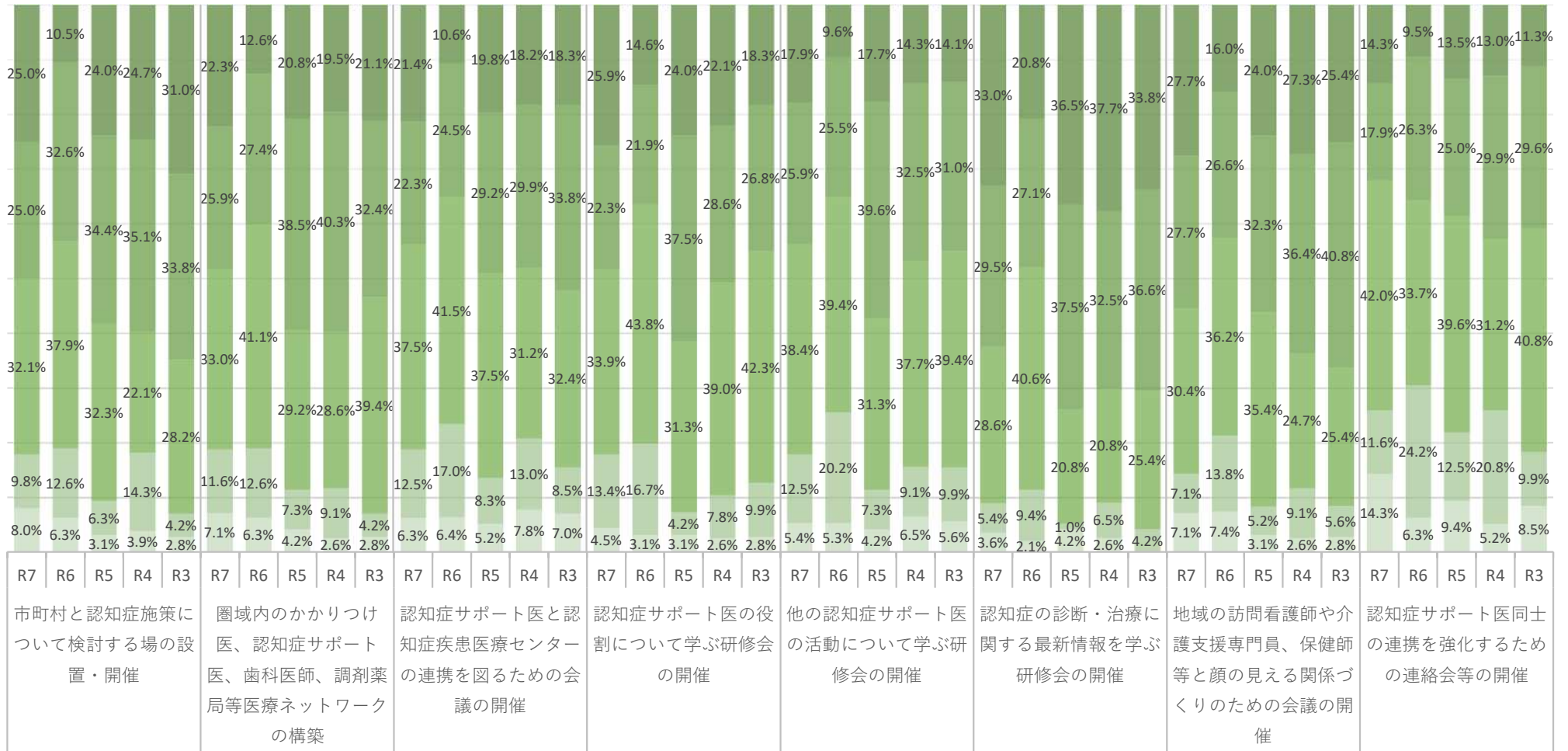
結果1 これまでの活動について

自ら又は他の認知症サポート医と連携で実施した活動



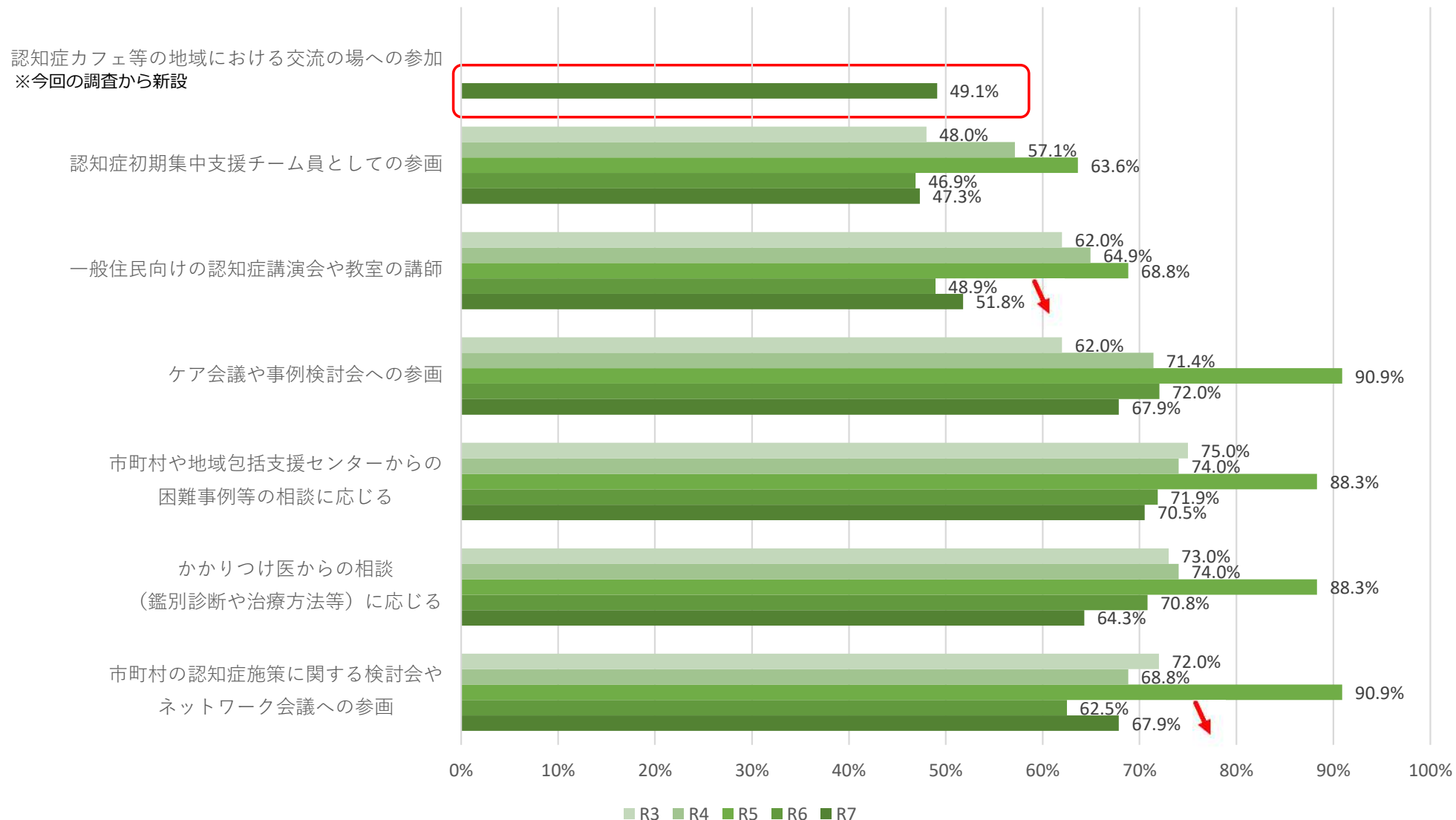
結果2 今後の活動について

今後活動する上で必要と思う事柄



結果2 今後の活動について

今後活動したい・できると思う人



※ 活動が難しいと思う主な理由・・・

- ▶ 日々の業務が忙しく時間が取れない
- ▶ 専門的知識が少ない
- ▶ 専門医の対応が望ましい

活動内容

- 「自ら又は他の認知症サポート医と連携して実施した活動」については、活動割合が増加。
- その他の活動については、活動割合が減少傾向。

サポート医として活動する上で今後必要なこと

- 重要視する割合が最も高いのは「認知症の診断・治療に関する最新情報を学ぶ研修会の開催」であり、次いで「地域の訪問看護師や介護支援専門員、保健師等と顔の見える関係づくりのための会議の開催」、「市町村と認知症施策について検討する場の設置・開催」が続いた。

今後“したい・できる”活動

- 「市町村の認知症施策に関する検討会やネットワーク会議への参画」、「一般住民向けの認知症講演会や教室の講師」の割合が増加。
- 新たに選択肢を設けた「認知症カフェ等の地域における交流の場への参加」は、約半数の方が「活動したい・できる」と回答した。

サポート医の資質向上

- **認知症サポート医向け研修会の開催（県・圏域毎）**
 - ・ 認知症研修会、認知症サポート医フォローアップ研修等の開催継続
⇒ 認知症サポート医のスキルアップ（知識・専門性）

連携体制の強化

- **圏域・市町村毎の連携体制の構築（市町村・保健所を中心とした）**
 - ・ 事例検討会、ネットワーク会議等の開催
⇒ 地域内の関係者（医療・介護・行政等）との連携強化
- **地域連携の推進（県・認知症疾患医療センターを中心とした）**
 - ・ 地域の認知症専門医療に係る研修の実施
 - ・ 認知症サポート医の制度周知
⇒ 地域における交流の場への参加、住民向けの普及啓発への協力